

## 山陽新幹線ホーム駅係員の保護メガネ着用の試行について

ホーム上の安全確認を行う新幹線ホーム駅係員について、視認性の向上による更なる安全性の向上のためカラーレンズを使用した保護メガネの着用を試行します。

### 1. 試行の目的

新幹線ホーム駅係員に対し保護メガネを着用し、直射日光や反射光等の眩しさを軽減することによるホーム上の視認性向上の効果を検証します。

### 2. 対象者

山陽新幹線 岡山駅、小倉駅のホーム駅係員

### 3. 試行期間

2026年3月下旬から2027年3月末（予定）

### 4. その他

検証により着用の効果が得られた場合は他駅を含め導入を検討します。



保護メガネイメージ



保護メガネ着用イメージ

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に3番、8番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。

